



かごしま

2012年(平成24年)

第541号

市民のひろば



月号

市役所への問い合わせは

鹿児島市総合案内コールセンター
サンサンコールかごしま



☎099-808-3333

FAX099-808-2525

✉info@33call.jp

年中無休
8時~21時

市ホームページ

鹿児島市 検索

<http://www.city.kagoshima.lg.jp/>

広報紙「かごしま市民のひろば」
グラフィック「市民フォト鹿児島」

ご覧に
なれます

携帯サイト「鹿児島シティガイド」

市政の最新情報を
配信しています。右
の二次元コードから
アクセスできます。



編集と発行 鹿児島市広報課 ☎099-216-1133 FAX099-216-1134 ✉kouhou@city.kagoshima.lg.jp

◇点字版・音声テープ版を希望する人は広報課へ ◇配布の問い合わせは南日本リビング新聞社239-8124へ

【主な内容】

- 特集** 子どもの発達、気になっていませんか? ~一人で悩まずにご相談ください~ (8)・(9)
- 市政総合 (2)~(4)
 - イベント・講座 (5)~(7)
 - 暮らしのガイド (10)・(11)
 - 健康・福祉 (12)・(13)
 - すこやか鹿児島っ子 (14)・(15)

人口(平成24年5月1日現在・推計)

※()は前月比

人口総数 606,768人 (1,159)

世帯数 268,671世帯 (1,577)



5月20日(日)、渋谷区(東京都)の道玄坂通りと文化村通りを会場に開催された踊りパレードには、関東と鹿児島から53連、約2000人の踊り手が参加。鹿児島とゆかりの深い渋谷の地で、おはら節や渋谷音頭などのリズムにあわせて、鹿児島の元気を全国に発信しました。

(大切なものは保存しておきましょう)

東京・渋谷で鹿児島をアピール! 第15回渋谷・鹿児島おはら祭

人・まち・みどり

みんなで創る“豊かさ”実感都市・かごしま



市民とともに



鹿児島市長
高橋 博幸

イルカ力の親子に接して

かごしま水族館では今年3月に生まれたイルカの赤ちゃんがすくすくと育っています。親子がゆっくり寄り添いながら泳ぐ姿は、観る者の心を和ませる元気を与えてくれます。水族館でのイルカの出産・飼育は大変難しいとされるなかで、今回の成功は喜ばしいことでもあります。これも飼育スタッフの並々ならぬ熱意と懸命な取り組みの賜物であると思います。イルカは日に日にたくましく育ち、ジャンプも上手に覚え、訪れる多くの皆さんに愛らしい姿を披露する人気者になることでしょう。今回の成功体験を生かし、これからも赤ちゃんが誕生し、無事に成長してまた親となり、生命がつながっていくことを心から願っています。



ところで、眼前に広がる錦江湾内には多くの野生のイルカの息が確認されています。自然豊かな海が身近にあり、イルカに出会うことができる私たちは、何と恵まれていることだろうと思います。イルカ力の親子に接することで、素晴らしい自然環境と生命の大切さ、親子の絆などを、あらためて教えられた気がします。

■この夏エコライフでストップ温暖化!

真夏を前に電力不足が懸念される中、節電への意識や再生可能エネルギーへの関心がますます高まっています。各家庭や企業でも、さらなる節電に取り組んでおられることと思いますが、私もこまめな消灯など、日常生活の中でできる省エネを実践しています。今こそ、環境に配慮したライフスタイルへの転換などにより、地球温暖化対策を一層進める良い機会だと思います。本市では、クールビズの実施、市電の軌道敷緑化、校庭の芝生化、公共施設への太陽光発電の導入などを積極的に推進しています。さらに、民間による国内最大規模のメガソーラー発電計画が予定されるなど官民一体となった取り組みが加速しています。

人と自然が共生する豊かな環境を未来に引き継ぐことは、今を生きる私たちに課せられた責務です。この夏、市民一人一人が無理のない範囲で身近な節電などに努めることが大きな成果を生みます。

市民の皆さん環境にやさしいまちづくりに向け一緒に取り組んでまいりましょう。